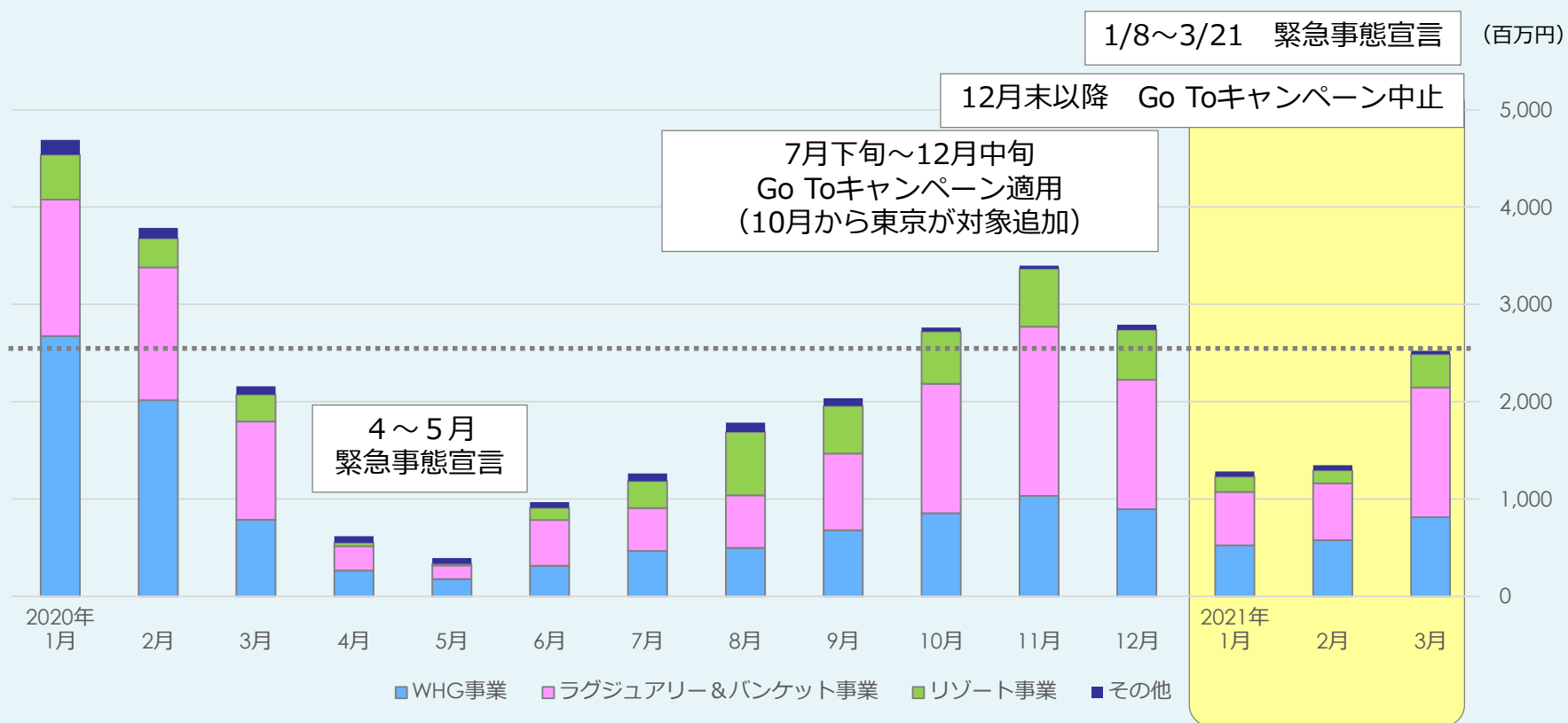




藤田観光株式会社  
2021年12月期 第1四半期  
決算説明資料

2021年5月13日  
藤田観光株式会社  
(証券コード：9722)

- ▶ 1月2月はGo Toキャンペーン停止と緊急事態宣言発出の影響を受けるも、衛生管理を徹底し施設を休止することなく営業を継続
- ▶ 3月以降は、新しい生活様式に対応した宿泊プラン等の販売により、緊急事態宣言解除後の需要回復を取り込み、3月単月では売上高がコロナ影響が顕在化し始めた前年同月を上回る



＜売上高推移＞

## ▶ 資産売却により財務体質を大幅に改善

	2019年末	2020年末	当四半期末
純資産	264.3億円	13.4億円	246.3億円
自己資本比率	25.4%	1.2%	20.7%

## 資本・資金に関する主な取り組み

資産売却	太閤園	2月：特別利益 <b>332.1億円</b> を計上
	投資有価証券	1~3月：5銘柄を売却し、特別利益 <b>17.1億円</b> を計上
	寮(大阪)	3月：2拠点を売却し、特別損失12.1億円を計上 キャッシュインは5.8億円（2Q以降に入金予定）

## ▶ 早期希望退職や報酬・給与減額実施により、年間約19億円のコスト削減効果見込

### コスト削減に関する主な取り組み

労務費対策	早期希望退職	3月末退職：315名 特別退職金等の費用については、2020年12月期4Qにおいて特別損失18.0億円計上済	
	報酬・給与減額	役員報酬	前期より継続し、 <b>25~55%減額</b>
		従業員給与	前期から継続している管理職に加え、3月から一般職も <b>3~16%減額</b>
	雇用調整助成金等	1~3月： <b>7.8億円申請、特別利益として計上</b>	

- ▶ 昨年に引き続き、コスト削減等の構造改革を推進
- ▶ コロナ禍のニーズを踏まえた新商品を拡充

## 【戦略Ⅰ】 構造改革 の推進

### 労務費をはじめとしたコスト改革 不採算事業所対応による収益構造を改革

- 早期希望退職制度の実施、役員報酬・従業員給与の減額、社外出向の実施
- WHGの賃料減額、委託業務の内製化継続
- WHGの販売、管理機能および拠点集約による効率化とコスト（賃料）削減
- 不採算事業所の撤退
- 人事制度改定に向けたプロジェクトの始動（2022年導入予定）

## 【戦略Ⅱ】 事業ポート フォリオ の見直し

### マーケティング・ブランディング強化施策の遂行

- 新しいニーズを捉えた新商品の拡充、付加価値向上による単価引き上げ  
⇒ワーケーション、ノンアルコールプラン、ホテル椿山荘東京の庭園価値向上等
- 会員プログラム、予約システムの刷新（2022年導入予定）

### 椿山荘・箱根小涌園の事業強化

- 富裕層獲得、囲い込み  
⇒再生・先制医療（予防医療・健康増進）クリニックの誘致（5月開業）等
- 箱根小涌園（新ホテルおよびユネッサン）再開発  
⇒コロナ禍を踏まえ計画内容を修正

## 【戦略Ⅲ】 経営管理体制 の強化

### 施策進捗の管理体制を見直し

- 予算達成、環境変化への対応強化  
⇒KPI・KGIの再設定、PDCAサイクルの構築

# 損益計算書

(百万円)

	2020年 1Q実績	2021年 1Q実績	増減	主な増減要因
売上高	10,634	5,132	▲5,501	1・2月の大幅減収 (前期は3月以降にコロナ影響 が顕在化)
WHG事業	5,377	1,849	▲3,528	
ラグジュアリー&バンケット事業	3,523	2,247	▲1,275	
リゾート事業	1,017	621	▲396	
その他	716	414	▲301	
営業利益	▲4,318	▲5,794	▲1,476	↓減収影響 (▲3,927) ↑営業固定費削減 (+2,450)
WHG事業	▲2,400	▲3,814	▲1,413	
ラグジュアリー&バンケット事業	▲1,182	▲1,279	▲97	
リゾート事業	▲444	▲488	▲44	
その他	▲291	▲211	79	
EBITDA (営業利益 + 減価償却費)	▲3,070	▲4,743	▲1,672	
経常利益	▲4,549	▲6,101	▲1,552	
親会社株主に帰属する当期純利益	▲6,074	23,184	29,259	固定資産売却益 (+33,213)

# 貸借対照表

(百万円)

<資産>	2020年12月	2021年3月	増減	主な増減要因
流動資産合計	10,149	42,365	32,216	↑下記資産売却による現預金の増加
固定資産合計	86,446	75,602	▲10,843	↓資産売却（太閤園、投資有価証券）による減少
資産合計	96,595	117,968	21,372	

<負債・純資産>	2020年12月	2021年3月	増減	主な増減要因
流動負債合計	25,197	29,039	3,841	
固定負債合計	70,051	64,295	▲5,755	早期退職による退職給付負債減少等
負債合計	95,248	93,335	▲1,913	
純資産合計	1,347	24,633	23,285	資産売却に伴う利益剰余金の増加
負債純資産合計	96,595	117,968	21,372	

# 部門別売上高および主要事業所の営業指標

## 部門別売上高（1月～3月）

（百万円）

	部門	売上高実績	前年比
W H G	宿 泊	1,518	▲2,869
	そ の 他	330	▲659
ラグジュアリー&バンケット	宿 泊	320	8
	婚 礼	975	▲488
	宴 会	167	▲654
	料 飲	497	▲188
	そ の 他	287	46
リゾート	宿 泊	474	▲258
	日帰り・レジャー	107	▲133
	そ の 他	39	▲4

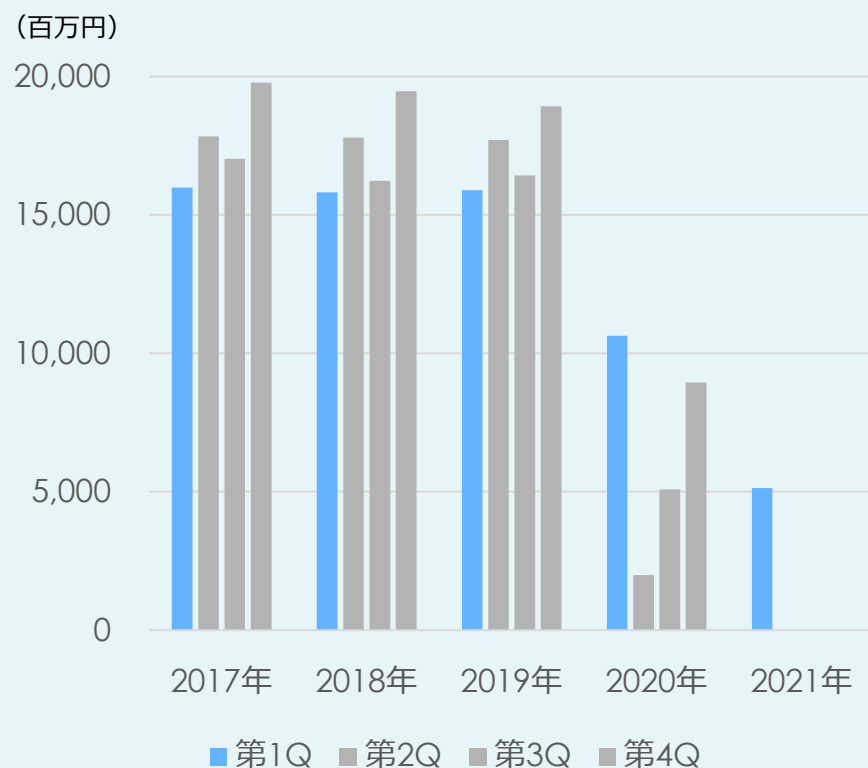
## 営業指標 前年との対比（1月～3月）

宿泊部門			ADR	稼働率
W H G	合計		▲44.6%	▲25.9pt
	東京		▲56.7%	▲24.9pt
	東京以外		▲27.8%	▲26.5pt
ホ テ ル 椿 山 荘 東 京			+7.3%	▲10.1pt
箱 根 小 涌 園 天 悠			+18.0%	▲29.8pt

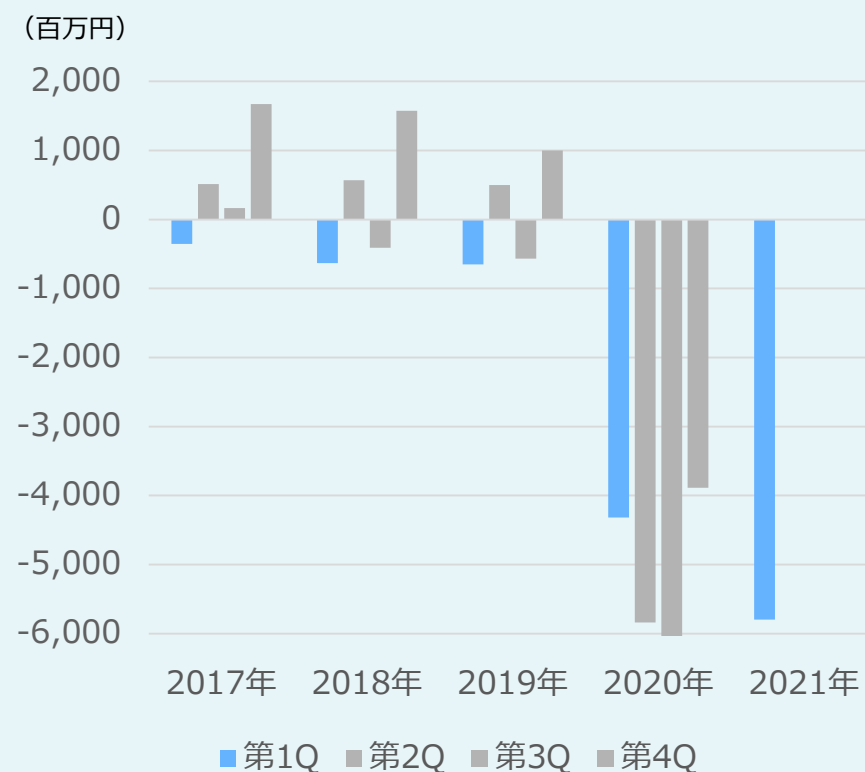
婚礼・宴会部門	婚礼一人あたり単価	婚礼人員	宴会一人あたり単価	宴会人員
ホ テ ル 椿 山 荘 東 京	+57.5%	▲52.2%	+7.4%	▲80.8%
太 閤 園	+35.6%	▲59.1%	+24.9%	▲84.3%

日帰り・レジャー部門	入場人員	入場単価
箱根小涌園ユネッサン	▲53.0%	▲15.8%

## 売上高推移



## 営業利益推移





上場取引所	東京証券取引所市場第一部
社名	藤田観光株式会社
証券コード	9722
単元株式数	100株
事業年度	毎年1月1日～12月31日
基準日	12月31日
配当金支払株主確定日	12月31日および中間配当を実施するときは6月30日
定時株主総会	毎年3月
発行済株式の総数	12,207,424株
発行可能株式総数	44,000,000株
決算期	毎年12月31日

# 施設一覧 (2021年5月13日現在)



2021年12月期 第1四半期決算説明資料

WHG事業		リゾート事業		ラグジュアリー&バンケット事業	
<b>◀宿泊▶ 36拠点 11,075室 (開業予定2拠点含む)</b>		<b>◀宿泊▶12拠点 560室 (開業予定1拠点含む)</b>		<b>◀宿泊▶ 1拠点 267室</b>	
<b>■ワシントンホテル (21拠点 6,867室)</b>		<b>■ホテルグレイスリー (11拠点 3,198室)</b>		<b>ホテル椿山荘東京 267室</b>	
仙台	223室	札幌	440室	<b>◀婚礼・宴会▶ 8拠点</b>	
新宿 (本館)	1,280室	銀座	270室	太閤園 桜苑 オペラ・ドメーヌ高麗橋 (2021年6月30日営業終了予定)	
秋葉原	369室	田町	216室	マリーエイド	
東京ベイ有明	830室	浅草	125室	ルメルシエ元宇品	
横浜桜木町	553室	新宿	970室	ザ サウスハーバーリゾート	
横浜伊勢佐木町 (年内営業終了予定)	399室	京都三条 (北館)	97室	マリコレ ウェディングリゾート (2021年12月12日営業終了予定)	
浦和	140室	京都三条 (南館)	128室	鞆ヶ谷ガーデン アグラス	
関西エアポート	504室	大阪なんば	170室	<b>◀レジャー▶ 1拠点</b>	
広島	266室	那覇	198室	カメラアヒルズカントリークラブ	
キャナルシティ・福岡	423室	ソウル	336室	<b>&lt;レストラン&gt; 2拠点</b>	
山形七日町【FC】	213室	台北 (2021年夏開業予定)	248室	東京大学伊藤国際学術研究センター内 レストラン【MC】	
山形駅西口【FC】	100室			明治大学 紫紺館 フォレスト椿山荘【MC】	
会津若松【FC】	154室	<b>■ホテルフジタ (1拠点 354室)</b>		<b>会員制リゾートホテル</b>	
郡山【FC】	184室	福井【FC】	354室	<b>◀宿泊▶ 7拠点 460室</b>	
いわき【FC】	148室			<b>■ウィスタリアンライフクラブ</b>	
立川【FC】	170室	<b>■ホテルタピノス(3拠点 656室)</b>		ヴェルデの森 100室	
木更津【FC】	146室	浜松町	188室	箱根 18室 熱海 54室	
燕三条【FC】	103室	浅草	278室	宇佐美 58室 鳥羽 76室	
宝塚【FC】	135室	京都 (2021年7月30日開業予定)	190室	野尻湖 64室	
佐世保【FC】	190室	<b>海外現地法人・駐在員事務所</b>		プロミネント車山高原 90室	
新宿 (新館)【MC】	337室	上海		ISORAS CIKARANG 214室	
		<b>◀レストラン▶ 3拠点</b>		<b>その他事業</b>	
		レストランあかしあ亭		<b>◀宿泊▶ 1拠点 214室</b>	
		箱根小涌園 蕎麦 貴賓館		ISORAS CIKARANG 214室	
		箱根小涌園 鉄板焼・しゃぶしゃぶ 迎賓館			
		<b>◀レジャー▶ 3拠点</b>			
		箱根小涌園ユネッサン			
		箱根小涌園 元湯 森の湯			
		下田海中水族館			

IR担当部門（お問合せ先）

藤田観光株式会社 企画本部 経理・財務IR部

TEL : 03-5981-7727

<https://www.fujita-kanko.co.jp/ir/index.html>

注意事項：

当資料は、藤田観光グループの業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

また、注記を行っている場合を除き、2021年3月31日現在のデータに基づいて作成しております。

尚、当資料に掲載された予測等は作成時点での当社の判断であり、経営環境の変動により今後変更される可能性がありますのでご了承ください。

当資料の転載はご遠慮ください。